

整備事業評価書(東日本大震災農業生産対策交付金)

(都道府県名:北海道)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	1	0	1	102.9%	無	無	東日本大震災で被災された宮城県亶理町のいちご生産農家を伊達市で受け入れし、いちご生産施設の復旧支援により一定の収量と収益を確保し目標を達成したことは、伊達市におけるいちごの安定生産体制を確立するとともに、産地化の形成に繋がるものと考えている。	東日本大震災で被災された宮城県亶理町のいちご生産農家を伊達市で受け入れし、いちご生産施設の復旧支援。 対策の成果目標の基準を「被災したいちご生産施設の復旧と生産力の回復」、「営農環境の変化に対応したいちご生産と営農の継続」としており、事業実施後は、目標数値以上の成果を達成していることから、被災からの回復に必要な生産基盤が確立できたと考える。